

## 令和7年度 体育に関する指導改善計画

東広島市 立川上 小学校

## 令和6年度の重点課題

- 女子は、「ボール投げ」において全国平均値、県平均値を下回っている。
- 運動習慣によるアンケートによると、男子の運動がやや嫌い、嫌いと答えた児童の割合が12.68%で、女子の運動がやや嫌い、嫌いと答えた児童の割合は12.9%である。

## 上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

- 各学年の実態に応じて、ボールを扱う教材において、投げる機会を十分に確保したり、ルールや場の設定を工夫したりすることで、児童に投げることを楽しませていった。
- 休憩時間を活用し、投力の向上を図る取組を実施した。
- 全児童を対象とした意識調査を実施した。

## 令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.94	22.10	33.63	43.05	53.41	9.31	158.02	22.69	56.13	第5学年	16.00	19.38	37.62	40.02	42.57	9.59	148.91	12.95	56.06

県平均値かつ全国平均値未満

## 令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和6年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.94	22.10	33.63	43.05	53.41	9.31	158.02	22.69	56.13	第5学年	16.00	19.38	37.62	40.02	42.57	9.59	148.91	12.95	56.06

県平均値かつ全国平均値未満

## 運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い		あてはまる	どちらかといえば	あまり	あてはまらない					
第5学年	84.38	14.06	1.56	0.00	第5学年	63.16	29.82	3.51	3.51	全学年	59.2	18.5	15.0	7.3					

川上小学校では、全児童を対象とした「週に1回以上、休けい時間に体を動かして遊んでいる。」という意識調査を実施した。

## 重点課題

## 情意面での課題

- 女子の運動がやや嫌い、嫌いと答えた児童の割合が7.02%である。(前年度比5.88%よくなった)
- 意識調査において、「週に1回以上、休けい時間に体を動かして遊んでいる。」という質問に否定的回答をした児童が22.3%である。

## 体力面での課題

- 女子は「ボール投げ」において全国平均値、県平均値を下回っている。

令和8年度の  
重点目標値

- 新体力テストの児童質問紙において、運動がやや嫌い、嫌いと答える児童の割合を男子、女子ともに10%以下にする。
- 学校独自の意識調査において、「週に1回以上、休けい時間に体を動かして遊んでいる。」という質問に肯定的な回答をする児童を90%以上にする。
- 「長座体前屈」、「ボール投げ」を県平均値かつ全国平均値以上にする。

## 重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

## 体育の授業で行う取組内容

- 各学年の実態に応じて、ボールを扱う教材において、投げる機会を十分に確保したり、ルールや場の設定を工夫したりすることで、全ての児童に投げることを楽しませていく。

- 体育科の授業の準備運動で体の柔らかさを高めるための運動をする。

  - ・準備運動例を教員や児童に配付

- 体育科において、児童が楽しめるような授業づくりを目指していく。

## 体育の授業以外で行う取組内容

- 体育委員会の児童を中心に、体力の向上を図る取組を実施する。

  - ・なわとび・外遊びの奨励

- 全児童を対象とした意識調査を実施する。

- 月に一度、ハッピーデー(ロング昼休み)を実施し、外遊びを奨励する。